

議員案第48号

パレスチナ・ガザ及びイスラエルにおける平和の早期実現を求める決議

上記の決議を次のとおり提出する。

令和5年12月5日提出

小金井市議会議員

岸 田 正 義

清 水 が く

水 谷 たかこ

安 田 けいこ

坂 井 えつ子

五十嵐 京 子

齋 藤 康 夫

水 上 洋 志

小 林 正 樹

片 山 かおる

パレスチナ・ガザ及びイスラエルにおける平和の早期実現を求める決議

2023年10月7日にパレスチナ自治区ガザ地区を支配するイスラム組織ハマスとイスラエル軍との戦闘が始まってから、およそ2ヶ月が経過、11月24日に始まった戦闘の一時休止と人質の交換は7日間で終わった。人道危機がさらに悪化しないよう、国際法に基づいた事態の早期鎮静化と人道状況の改善を図ること、戦闘の即時停止と終結が必要である。

小金井市議会は、1960年「世界連邦平和都市宣言」で世界連邦の実現を希求し、1982年「小金井市非核平和都市宣言」で、世界の恒久平和は、人類共通の願望であるとしている。小金井市においても2008年に、イスラエルとパレスチナ双方の若者を招いた交流事業「中東和平プロジェクトin小金井」を実施するなど、以降数年にわたり事業を実施し、世界に平和を訴えた経緯がある。

よって、小金井市議会は、全ての人が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認し、全ての国が国際法に基づき、パレスチナ・ガザ及びイスラエルにおける平和の早期実現を求めるものである。

以上、決議する。

令和5年 月 日

小金井市議会